

【人権相談日】
 4月21日(月) 5月19日(月)
 13:30~15:00
 館職員が対応します。
 お気軽にご来館ください。

【職業・生活等各種相談日】
 4月16日(水) 5月21日(水)
 13:30~15:30
 近藤相談員が対応します。
 諸事情で開催日を変更する場合がありますので
 お問合せください。

北星会館だより

2025年
 令和 7年 4月号
 (No.155)

住所 〒799-1341 西条市壬生川682
 電話・FAX 0898-64-0321
 E-mail hokuseikaikan@saijo-city.jp



 **新しい図書のご案内**

- はからずも人生論 (佐藤愛子、小島慶子) 年の差50歳の往復書簡集 愛とは幸福とは何か…
- わからないので面白い (養老孟司) 僕はこんなふう考えてきた
- メンタルヤバめをやめられる本 (池田由芽) もう、その我慢、おしまいしよう
- いつも幸せはそばにある (たぐちひさと) 自分らしく生きるための222の言葉…
- 60歳からは「自分ファースト」で生きる。(草野かおる) 限りある人生“幸せ”は自分で決める！…
- 思考のレッスン (大石洋子) 気づくだけで人生が好転する
- 神さまのおしゃべり (さとうみつろう) あなたの常識は、誰かの非常識
- 青い壺 (有吉佐和子) 人間模様に思わずドキリ…
- キミコのよろよろ養生日記 (北大路公子) 養生ライフ、失われた体力を求めて…
- もうじきたべられるぼく (はせがわゆうじ) 「うんめい」を受け入れた子牛が、最後にしたかったことは…
- 70歳からのスマホの使いこなし術 (増田由紀) 人に聞かなくても困りごとが全部解決！
- 人生は「気分」が10割 (キム・ダスル) 最高の1日が一生続く106の習慣…
- そのほか 脳活性化トレーニングシリーズ本 3冊



どうぞ、ご利用ください！



 **教室生対象人権啓発学習会の開催 [2月]** 

今年度も人権啓発学習会を各教室や利用団体ごとに行いました。内容は「マイクロアグレッション～何気ない一言にモヤっとすることはありますか～」です。

マイクロアグレッションとは、傷つける意図はなくても結果として傷つけてしまうような発言や行動を言います。言った人は何気なく言っていることでも、言われた方は何かモヤっとすることは日常生活の中でも思いのほか多いはず。例えば、「男の子だから…」「女の子らしく…」「上の子だから…」等々。マイクロアグレッションによって、傷つく人がいる、信頼関係が崩れる、社会的な偏見や思い込みが強められるなどの問題があります。

半年ほど前になりますが、朝の連続ドラマで、「虎に翼」というものがありました。日本初の女性弁護士、判事、裁判所長となった三淵嘉子さんをモデルとしたドラマで、多くの人権課題が取り上げられました。その中で主人公の「寅子」が、「はあ!？」や「はて?」と感じたり、「スン」とする様子が描かれていました。「はあ!？」は納得できない言葉を聞いた時、「はて?」は、理解できていないとき、「スン」は、不都合な現実と直面しても自分を押し殺している時であったように思います。

ドラマでも描かれていましたが、思い込みや偏見は意識されずとも誰にでもあるものです。学習会でも、文章や写真を使って考えました。外科医や白バイ隊員を男性だと感じたり、保育士を女性だと思ったりしてしまいました。現実には女性の外科医や白バイ隊員、男性の保育士がいますが、私たちに日常から無意識に刷り込まれているものがあります。その思い込みが時によって、聞かされる立場では私たちを「はあ!？」や「はて?」と思わせます。

(次ページへ続く)



「虎に翼」では、弁護士事務所の壁面に日本国憲法14条が大きく書かれていました。日本国憲法14条は、「すべて国民は、法の下に平等であつて、人種、信条、性別、社会的身分又は門地により、政治的、経済的又は社会的関係において、差別されない。」というものです。現在の私たちの生活にはこの条文がどう生かされているでしょうか。ドラマを通して深く考えさせられました。



避難・消火訓練を行いました

2月26日(水)今年度2回目の避難・消火訓練を、エコクラフト教室生の皆さんと行いました。



今回は火災対応中心の避難訓練でしたが、南海トラフ巨大地震が今後30年以内に発生する確率が80%に引き上げられたとの報道もありました。

西条市は平地も多く、想定死者数もとても多くなっています。様々な災害への備えを日頃から十分していかなければならないことを痛感します。



脳いきいきチェックを受けました

2月25日(火)百歳体操の笑楽会の皆さんが脳いきいきチェックを受けました。介護予防係の職員さんの説明の後、タブレットを使用して簡単な認知機能チェック(注意力、計画力、記憶力、見当識、空間認知力)を行いました。測定後は結果説明と生活習慣に関するアドバイスをもらっていました。

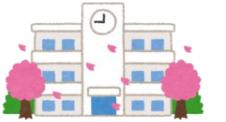


(脳いきいきチェックは認知症の診断ではありません)

少しでも不安に思ったら“脳いきいきチェック”に行こう!

小学生の人権作文(詩)と人権標語

(令和6年度 西条市の人権意識を高めるための作品集より)



「私」 壬生川小学校 5年 山下 夏凜
私っていいな 人生ほとんどが自由だなんて
なにかに縛られることなく 生き続けられる
こんな人生が当たり前なのかな



「人」 壬生川小学校 5年 安藤 心葉
人っていいな 「ありがとう」「こんにちは」
一言だけで気持ちが伝わる
人って怖いな 悪口一つで相手がきずつく
人ってすごいな
言葉を使えるのは人だけ
言葉はみんな上手に使おう



「弟」 多賀小学校 6年 岡本 紗采
新しい兄弟ができた。
男の子だった。
最初はあまり楽しみじゃなかったけど、
実際に会ってみたら、とてもかわいかった。
たくさん抱っこをしたり、ミルクを飲ませたり
したいと思った。
自分も赤ちゃんの頃は、こんなにかわいがら
れていたんだなと思った。



人権標語 (壬生川小学校)

- あなたのいやと わたしのいや ちょっとちがうけど すごにてる 1年 今井 七雪
- 友だちのことを考えると ぼくの顔は いつもにここに 2年 木村 光希
- かがやかそう 一人一人の こせいのほうせき 3年 山内 輝李
- ぼくたちは みんなちがって いいんだよ 4年 垂水 大和
- ありがとう 君の笑顔が 私を照らす 5年 秋山 心春
- 立ち向かえ 自分の意志ある行動 勇気ある一歩 6年 今村 優志



壬生川小学校 ～ウォークラリー(遠足)で各チェックポイント巡り～

3月12日(水)午前中、ウォークラリーで1年生と6年生混合の12グループが会館にやって来ました。

『会館の方に元気よく挨拶をする』がチェックポイントのミッションです。みんな大きな元気な声で挨拶してくれました。移動の途中や各チェックポイントで地域の良さが再発見できたかな。

